

宜山学区まちづくり推進委員会

委員長 中山 伊知郎

（問合せ先） 084-976-4791（宜山公民館）

事業内容

（1）防災学習事業

- ・安心安全啓発（川柳）
- ・江波山気象館&平和記念公園現地研修（11/11）
- ・災害時用LEDライト配付

（2）人権平和推進事業

- ・平和学習DVD購入及び貸出
- ・折鶴を折って平和記念公園へ献納

（3）生活安全活動事業

- ・見守り活動用ジャンパー配付
- ・フレイル予防講座（11/20）

（4）ニュースポーツ大会（11/21）

（5）おとな・子ども各種講座

- ・手話講座（月2回）
- ・子どもマナー教室（月1回）
- ・陶芸（7/15）
- ・木版画で年賀状づくり（11/18・19）
- ・親子クッキング（12/25）
- ・スマホ講座（2/26）

（6）コミュニティ育成（ごみ分別・納税推進含む）（通年）

（7）地域の環境づくり並びに健康づくりに取り組む事業

- ・クリーンウォーキング（10/31）

（8）まちづくり推進委員会運営事業



フレイル予防講座



クリーンウォーキング

成果

防災・人権・平和教育・生活安全の推進など、6つの部会を中心に地域課題解決に向けた様々な取組が継続して行われている。

課題

参加者の固定化や高齢化がすすみ、運営するにあたり負担が大きくなってきている。

来年以降、コロナ禍での事業の計画・運営が課題である。

課題解決にむけて

できるだけ密にならず、持続可能な事業を精査すること、そして推進委員が一致団結し一層積極的・主体的な取組を進めることが必要である。

笑顔いっぱい安心安全なまち宜山

宜山学区まちづくり推進委員会では、毎年、人権平和推進事業を行っています。今年は、江波山気象館、被服支廠倉庫、平和記念公園へ行きました。

被服支廠倉庫は、原爆に遭った被爆建物と同時に、被爆直後、臨時救護所として、多くの被爆者が運び込まれ、十分な手当を受けられないまま、なくなる人が相次いだ場所です。もう二度と戦争をしない、核を使用しないで欲しいという思いが伝わってきます。

今年は、平和を願って宜山小学校の児童や学区のみなさんで千羽鶴を折りました。コロナ禍で地域の支えとなってくさっている、学区内の小畠病院・松井内科の医療従事者のみなさんへ、感謝とお礼をこめて千羽鶴を渡し、宜山小学校児童は社会見学、宜山学区まちづくり推進委員会でも平和記念公園へ千羽鶴を献納し、世界平和を祈ってきました。

ところが、今、ロシア軍が、ウクライナへ侵攻し、非人道的な暴挙にでています。そして、核兵器の使用にすら言及している状況です。ウクライナの人達、そして世界中が、一日でも早く平和で安全な暮らしに戻ることを願っています。

